

JR東海労なごや

2013年6月17日 No. 967

JR 東海 労 名 古 屋 地 方 本 部

発 行 者 : 山 田 哲 也

編 集 者 : 堀 部 肇

憲法9条を守り、会社の異常な労務管理から社員を守るため全力で取り組もう！

2013年6月16日 名古屋通信ビル

第28回定期大会開催

一年間の取り組みを確立

2013年6月16日、JR東海労は名古屋通信ビルにおいて第28回定期大会を開催し、向こう一年間の闘う方針を確立しました。来賓の挨拶のあと淵上委員長は、「改憲勢力が増し憲法改悪が国会で発議される危機的な状況にあり、来る参議院選挙は今後の日本の針路を決定する大きな分岐点となる。戦争ができる国づくりを阻止するため参議院選挙に勝利しよう。また若者の命を奪う異常な労務管理をうち破るため、職場からの闘いを強化しなければならない。」とあいさつがありました。休会をはさみ午後から、執行部からの経過報告と方針の定期があり代議員から質疑を受けました。



名古屋地本代議員からは職場からの取り組みを発言



名古屋地本からは5名の代議員が参加し、2名が発言しました。まず中西代議員から「伊勢運輸区に掲示板を設置する、当たり前要求を受け入れない会社に地労委の場で闘う」決意が明らかにされました。荻野代議員からは「参議院選挙を勝利するため闘い抜く決意との橋下発言に見られる戦前の体制を擁護するような風潮を批判し反戦平和の闘いを進める」と発言がありました。

その後多くの発言によりに補強された方針は満場一致で採択され、淵上委員長の団結ガンバローで終了しました。

大会終了後は大会参加者で懇親会を行い、発言が出来なかった代議員からそれぞれ大会に臨んだ決意、感想がのべられました。

代議員・傍聴の皆さんお疲れさまでした。



第23回名古屋地本定期大会は7月14日 牧野コミセン11時 ～

